

08アース棒 INDEX

接地工事は電気設備技術基準で施工を義務づけられており、火災や感電から人や財産を守るため、必要不可欠な製品です。

アース棒



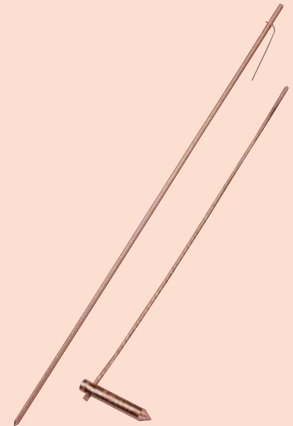
丸形アース棒 256



キャップ形リード端子 257



S形アース棒 258



メッキアース棒 258

接地抵抗低減剤



ケミアース (接地抵抗低減剤) 259



マジックアース (接地抵抗低減剤) 260

導電性コンクリート 接地電極



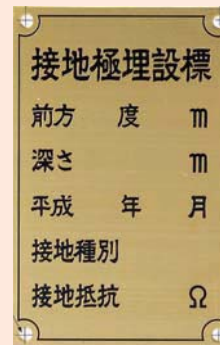
導電性コンクリートホクデン EP-1 261
(導電性コンクリート接地電極)

水切スリーブ



水切スリーブ 263

接地極標示板



接地極標示板 264

レベルマーク



レベルマーク 265

●接地工事の目的

— 機能接地 —

電気回路の配線および、これを保護する金属部分、電気機器の金属製外箱、鉄台などは回路の絶縁劣化、高低圧混触などにより、火災や感電の恐れがあります。
接地工事はこれらを防止するために施工するものです。

— 雷保護用接地 —

高層建築物および危険物製造所、火薬庫などは雷撃により、建築物の損傷や火災の恐れがあります。
避雷設備(避雷針)はこれらを防止するため、接地工事と一体で施工するものです。